

第19回 FC EXPO 国際水素・燃料電池展

山梨県ブース設営業務仕様書

1 目的

本県は、「山梨大学燃料電池ナノ材料研究センター」をはじめ、「HySUT（ハイサット）水素技術センター」、「企業局米倉山電力貯蔵技術研究サイト」、「産業技術センター」が立地し、更に令和4年度中には燃料電池の評価研究機関である「FC-Cubic」が全面移転するなど、水素、燃料電池、インフラと多様な研究評価機関の一大集積地となっている。

産業振興面では、山梨大学の研究成果の県内企業への技術移転、人材養成講座、研究開発・販路開拓支援など水素・燃料電池関連産業の育成・集積に取り組んできた結果、参入企業数は増加するとともに、山梨大学と県内企業の共同研究成果が実を結ぶなど、基幹産業化の芽が出つつある状況。

そこで、水素・燃料電池分野における本県のイメージや認知度の向上を図るとともに、県内企業の取引拡大を支援するため、本分野において世界最大の展示会である国際水素・燃料電池展へ山梨県ブースを出展する。

2 委託期間

契約の日から令和5年3月24日まで

3 委託業務の内容

「第19回 FC EXPO 国際水素・燃料電池展」における山梨県ブース全体の装飾デザイン及びレイアウトの企画並びに制作、設営及び撤去

<出展概要>

- ①会 期 令和5年3月15日（水）～17日（金）
- ②会 場 東京ビッグサイト
- ③ブース面積 6m×10.8m=64.8㎡（小間位置は別紙レイアウトの青囲み部分）
- ④出展社数 民間企業公募枠 7社（予定）
民間企業（山梨大学共同研究）3社
山梨大学
山梨県企業局 計12社（予定）

(1) 山梨県ブースの設計・設営・撤去業務

- ① 誘客効果が高く、かつ、ブース全体として統一感を持たせるとともに、「山梨県らしさ」を表現すること。
- ② デザイン性に優れ、耐候性・耐久性のあるものを製作すること。
- ③ 来場者が立ち寄りやすく、かつ、出展企業が効率よく積極的なPRができる配置と

すること。

- ④ 展示会開催期間中は、会場内に待機し、急な変更等に対応すること。
- ⑤ 新型コロナウイルス感染症対策を講じること。(山梨県内で開催する場合と同様の対策を講じること。)
- ⑥ ブース内に商談スペースを3箇所以上設けること。
- ⑦ 出展企業の展示スペースの目安は以下のとおりであり、県及び出展企業と協議のうえ、レイアウトすること。
 - ・ 民間企業公募枠7社
 - 各横1,200mm×縦600mm以上とし、出展企業と協議して決めること。
 - ・ 民間企業(山梨大学共同研究)
 - 以下の大きさの製品の展示に必要な面積(別にA1版ポスターが各社2枚)
 - (A社) ガス拡散層一体型金属セパレータ: 縦300mm×横600mm
 - (B社) 自転車: 縦1,605mm×横580mm
 - 非常用電源: 縦550mm×横322mm×高さ320mm
 - スタック: 縦194mm×横357mm×高さ69mm
 - (C社) 静電塗工装置: 縦800mm×横1,200mm×高さ1,800mm
 - ・ 山梨大学
 - A1版ポスター 3枚
 - ・ 山梨県企業局
 - A1版ポスター 3枚
- ⑧ 出展企業の展示スペースの内容は以下のとおりとすること。
 - ・ 社名板、解説パネル(A1版2枚。デジタル機器の活用も可。)は、統一のデザインで作成、設置すること。
 - ・ 各社の製品を設置する展示台及び紹介するパネル、パンフレットラック、貴名受けを設置すること。
 - ・ 社名板、解説パネルは出展企業と連絡・調整のうえ作成すること。
- ⑨ ブース内にバックヤードを設けること。
- ⑩ ブース内に大型ビジョン(50インチ以上)を設置し、展示企業の持参するPR動画を放映できるようにすること。
- ⑪ ブース内にプレゼンブースを設置し、希望する出展企業が交代でプレゼンを実施できるようにすること。
- ⑫ 展示会主催者との連絡調整(主催者への展示に係る書類提出等)を行うこと。

※ 床面施工費(カーペットなど)、システム什器(柱、パネル、壁)、レンタル備品(机、いす等)、壁面、グラフィック出力代金、デザイン費、造作費用、クロス施工費、照明レンタル費、二次電気工事、搬入・施工費、撤去費、搬出撤去費、ごみ処分費、設計、デザイン費など、一連の経費が含まれます。

(2) 山梨県ブース共同出展企業との連絡調整業務

- ① 出展企業に対して、出展に係る説明会を開催すること（オンライン）。
- ② 各出展企業のサイン、解説パネルの内容について、各出展企業と協議すること。
- ③ 各企業の情報を掲載した全体パンフレットを作成すること。パンフレットは和文と英文とし、英訳は受託者において行うこと。
- ④ 展示内容、展示方法について出展企業と協議すること。
- ⑤ 各出展企業の展示物を、出展企業から展示会場に搬送するとともに、展示会終了後は、展示会場から出展企業へ搬送すること。（通常の宅配便で輸送できないものを除く。）

(3) 通訳者の手配業務

山梨県ブースに来訪する外国人バイヤーへ対応できる通訳者を手配すること。

- ① 配置時間 令和5年3月15～17日 毎日10時～17時
- ② 通訳言語 英語
- ③ 手配人数 1人

4 完了報告書

受託者は、委託期間が終了する前に、業務の実施内容を記載した委託業務完了報告書（様式自由）を提出すること。

完了報告書には、ブースの写真、展示会や商談の様子などを示す写真、製作又は調達した物品一覧、製作図（平面図・立面図）、作業打合せ記録等を添付すること。

5 その他

- ① 出展の申し込みは県で行い、小間料金（出展社検索サイト掲載料含む。）は県が支払う。
- ② 本業務の実施にあたっては県と十分に協議、連絡を取り、その指示及び監督を受けること。
- ③ 展示会主催者の定める展示会規約等に従うこと。
- ④ 本業務により制作された成果品の一切の著作権（著作権法第27条及び第28条の権利を含む。）は、全て山梨県に帰属する。
- ⑤ 成果品については、第三者の知的財産権を侵害していないことを保証すること。第三者が有する知的財産権の侵害の申立を受けたときには、受託者の責任（解決に要する一切の費用負担を含む。）において解決すること。
- ⑥ 本業務の遂行上知り得た情報等を、第三者に漏洩してはならない。また、委託業務の目的以外に利用してはならない。
- ⑦ 本仕様書に疑義が生じたとき、又は本仕様書に定めのない事項については、その都度、県と協議してこれを定めるものとする。

春 2023年 東京展 Mar., 2023 Tokyo Show

次回 会場レイアウト図 (予定)
Floor Plan (Preliminary)

会期: 2023年3月15日[水]~17日[金]
会場: 東京ビッグサイト 東展示棟
主催: RX Japan株式会社
旧社名: リードエグジビションジャパン

Dates: March 15(Wed)-17(Fri), 2023
Venue: Tokyo Big Sight East Halls
Organised by: RX Japan Ltd.
Formerly Reed Exhibitions Japan Ltd.

スマートエネルギー Week 春 2023
World Smart Energy Week 2023 March

第2回 脱炭素経営 EXPO 春
2nd DECARBONISATION EXPO March

第1回 サーキュラーエコノミー EXPO
1st Circular Economy EXPO

第1回 サーキュラーエコノミー EXPO
1st Circular Economy EXPO

第16回 PV EXPO 春
国際太陽光発電展

第7回 ゼロエミッション火力発電 EXPO
7th Zero Emission Thermal Power Generation EXPO
共催: (一社)火力原子力発電技術協会

第19回 FC EXPO 春 国際水素・燃料電池展
共催: (一社)水素エネルギー協会 / (一社)燃料電池開発情報センター

小間位置確認書 Booth Location Confirmation Form

小間番号: Booth Number: _____
小間数: Number of booth(s): _____

角小間数: Corner: _____
ブース内柱: Pillar booth: 有・無
Yes・No

<署名欄>
日付: Date: _____
氏名: Name: _____
貴社名: Company Name: _____
事務局担当: Show Management

* "小間" stands for booth(s).

※ 展示会との境界にはありません。全体レイアウトは変更する可能性があります。

※ 東京ビッグサイトのサインボードを架しています。架高は3.5m以下を想定しています。

※ 自社会場柱になります。

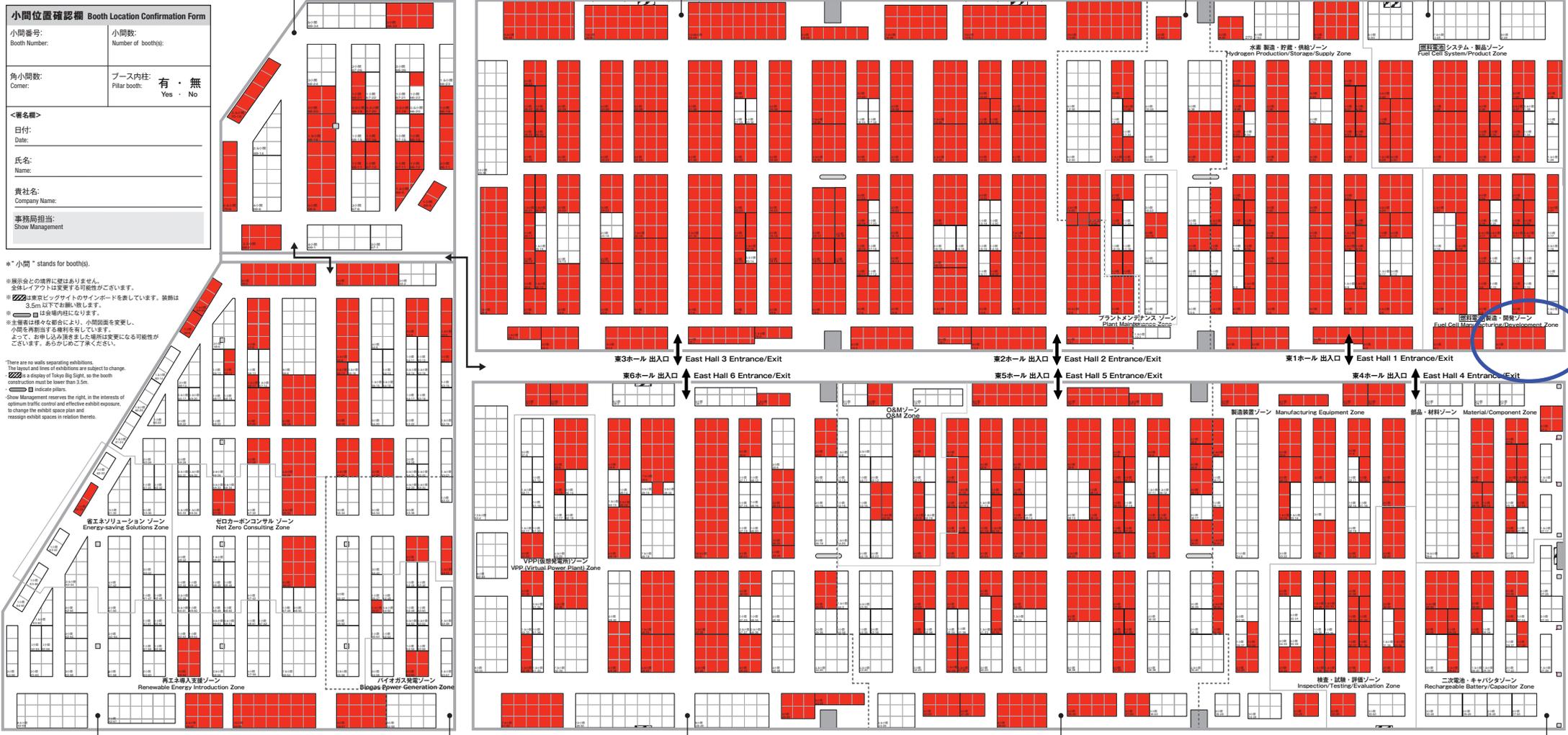
※ 主催者は様々な都合により、小間図を変更し、小間を再割当する権利を有しています。よって、お申し込み済みの小間は変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。

There are no walls separating exhibitions. The layout and lines of exhibitions are subject to change.

※ is a display of Tokyo Big Sight, so the booth construction must be lower than 3.5m.

※ indicate pillars.

Show Management reserves the right, in the interests of optimum traffic control and effective exhibit exposure, to change the exhibit space plan and reassign exhibit spaces in relation thereto.



第2回 脱炭素経営 EXPO 春
2nd DECARBONISATION EXPO March

第8回 国際バイオマス展 春
INT'L BIOMASS EXPO 2023 March
共催: (一社)日本水素バイオマスエネルギー協会 / (一社)日本有機資源協会

第13回 国際スマートグリッド EXPO 春
INT'L SMART GRID EXPO 2023 March

第11回 WIND EXPO 春 国際風力発電展
共催: (一社)日本風力発電協会

第14回 国際二次電池展 春
BATTERY JAPAN 2023 March